



投稿をお待ちしています

- ① 1歳のお子さんの写真
氏名、生年月日、家族（氏名、続柄：2人まで）からのひとことを記入
 - ② 短歌・俳句・詩
 - ③ 催し物の告知や募集
 - ④ イラスト・絵手紙
 - ⑤ 瀬戸内市の風景などの写真
写真の題名、撮影場所、撮影日時、コメントなどを記入
- ★応募方法
住所・氏名・電話番号を明記し、はがき・FAX・電子メールなどで秘書広報課へ送付してください。匿名・ペンネームを希望する場合は、その旨もお書きください。
- ★留意点
原則として、投稿していただいた原稿や作品は返却していません。掲載の都合上、全ての原稿や作品を掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 〒701-4292
瀬戸内市邑久町尾張300-1
☎0869-24-7095
FAX 0869-22-3304
mail:hiroba@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内写真館



撮影場所 長船町福岡
撮影日 平成26年4月27日
撮影者 名刀太鼓のファンさん
コメント 演奏とスマイルが最高でした。

重利和徳ピアノリサイタル 牛窓シーサイドホール

牛窓シーサイドホール会では、重利和徳氏によるピアノリサイタル（ピアノ独奏会）を開催します。演奏曲は、リスト作曲「愛の夢第3番」「ハンガリー狂詩曲第2番」などです。事前に予約を希望する場合は、お問い合わせください。

▷日時 6月29日（日）午後2時～（午後1時30分開場）
▷場所 牛窓シーサイドホール（牛窓町牛窓2448）
▷入場料（前売り・当日券共に）
一般500円、高校生以下200円

〒701-4292 牛窓シーサイドホール会
☎0869-34-2008



わが家の宝1歳です！

Akari
平成24年9月28日生まれ



あかり
飯塚朱里ちゃん
お住まい 邑久町山田庄
ひとこと
外で遊ぶのが大好き。
お兄ちゃんと仲良く元気に大きくなってね。
(父 陽一さん 母 浩美さん)

市民ギャラリー



▶ 山本敏子さん



◀ 大畑千寿子さん

文芸コーナー

(敬称略)

- 苦舟の屋根にも枝垂れ桜かな
的場 松葉(牛窓町長浜)
- 春うらら寺へ誘ふ松並木
原野信一郎(牛窓町牛窓)
- ねむりつか謂れは知らで竹の秋
後藤 靖子(牛窓町牛窓)
- 花の下はずむ会話の足軽く
原野 孝子(牛窓町牛窓)
- 参道の脇の畑打つ異人僧
平野 五香(牛窓町牛窓)
- 千代紙で折りし箸置き木の芽和
福本 曙生(牛窓町牛窓)
- ミモザ咲く丘に見おろす港町
藤井 留女(牛窓町牛窓)
- 桜餅茶柱立ちて病良し
谷口 正子(牛窓町牛窓)
- 朝まだきつばめはすみかもとめつ
堤 明子(長船町磯上)
- 歩く会健脚だった賞の数
国重 秋子(邑久町下山田)
- 蕾から満開やがて花いかだ
さみどりまぶしいつももの散歩路
竹内 和女(牛窓町牛窓)
- はなみずき葬りの日にも咲きてるし
季巡るたびゆかし君恋ふ
上山 幸子(邑久町豊安)
- 未曾有の惨事韓国高校生
若き命を絶たれし悲哀
朝霧 好子(牛窓町鹿忍)
- 夕煙焚きすてざりし忘文
室生の谷の風駆け抜けて
赤田 桂舟(邑久町山田庄)

まちの話題

問 秘書広報課：☎0869-24-7095

迫 力ある筆運びで思いを表現

金澤翔子氏による席上揮毫

4月19日、牛窓町公民館で、書家の金澤翔子氏による席上揮毫と翔子氏の母親である金澤泰子氏によるトークショーを行いました。

会場は、300人の参加者で満席。翔子氏は墨がたつぷりと付いた大きな筆を両手で振り下ろし、体全体を使ったダイナミックな筆運びで、「感謝」の2文字を書き上げました。

トークショーで泰子氏は、ダウン症の翔子氏との今までを振り返り「たくさん苦労はしたが、今は幸せ。闇の中にこそ光がある。翔子は欲がなく、人に喜んでもらいたいという愛の思いが満ちている」などと話しました。



「感謝」の2文字を書き上げる金澤翔子氏

赤 穂線沿線でも黒田官兵衛をPR

黒田官兵衛ラッピング列車



手を挙げて列車を見送る(左下) / 妙興寺や仲崎邸の写真も掲載(右上)

4月7日、JR赤穂線長船駅で、黒田官兵衛ラッピング列車の歓迎イベントを開催しました。関係者らが待ち受ける中、列車は定刻どおりにホームに到着し、拍手で迎えられました。

NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」で黒田官兵衛を演じる岡田准一さんや官兵衛の曾祖父の墓がある妙興寺や備前福岡との関わりを紹介するパネルを展示している仲崎邸などの写真が大きく掲載されたこの列車は、11月までJR赤穂線(岡山駅～播州赤穂駅)を運行予定。黒田家ゆかりの地である瀬戸内市のPRにも一役買うことが期待されています。

市 民の権利擁護を強化

岡山大学大学院法務研究科との連携協力

4月30日、岡山大学大学院法務研究科と市は、連携協力に関する協定を締結しました。協定調印式で、武久頭也市長は「4月に設置した瀬戸内市権利擁護センターを運営していく上で、現場職員の法務能力の向上が急務と感じた」と、岡山大学大学院法務研究科長上田信太郎氏は「同センターが抱える法的な問題の解決について、密接な連携を取りながら少しでもお役に立ちたい」などとあいさつ。この協定により、市は岡山大学大学院法務研究科から、同センターを運営する上で法的支援などの協力を得られることになります。



協定書を手を握手を交わす岡山大学大学院法務研究科長上田信太郎氏(写真右)と武久市長